

梅香る通信

発行日：平成24年 2月 9日

No. 17

新富町立新田中学校

文責：校長 緒方宗雄

『涙』

涙 これは何だ？
涙 なぜだ？
自分の意志とは関係なく
いつの間にか流れてしまう
自分でコントロールできない涙
悲しい時だけではない
緊張がほぐれホッとした時に・・・
感激で胸にジーンとくる時に・・・
ヤッターと何かを達成した時に・・・
嬉しい涙をたくさん見た
涙を見ると涙が出る
涙っていいなー！
うれし涙をもっともっと見たいなー
心がとろけて頬がゆるむ
おめでとう
ありがとう

「新田小中学校 PTA 規約 決まる」

2月8日(水)に開催された新田小中学校合同 PTA 総会において、小中一貫校として活動できる PTA の新体制が承認されました。

PTA 役員の皆様が、5月から月1回以上の割合で合同の会合を開き、具体的な検討には各部会が別の日に何度となく開催された結果、やっと小中一つにまとまる活動ができるという姿が見えてきました。もう少し検討しなければならぬ課題がありますが、これまでの役員の皆さんの取り組みから「子どもたちと学校のために」という熱い思いが伝わってきます。その思いをしっかりと受け止めて、子どもたちが「夢や希望を抱いて、明るく元気に、未来を見つめて頑張る」姿を目指して、私たち教職員は一層教育に励まなければならないと肝に銘じたところです。伝統を活かし、新しい校風を！！

《子育て》

我が子はかわいい。この目の前の子どもをどう育てたらいいのだろうか、親としての悩みはつきない。

子どもの将来を考える。人として、大人としてどう生きて欲しいか。そのキーワードとして“自立”を前提としたい。いつまでも親が側にいる訳ではない。精神的にも経済的にも一人の大人として自立して欲しい、その思いを子どもに伝えたい。

そのために親として子どもにどう接したらよいのだろうか。その一つは、“考えさせること”と“自分で決めさせること”、そしてその考えが良いと判断



される時は、それを後押ししてやり見守ることではなかろうか。さらに、自分が決めて行動したことについては、責任は自分にあることを自覚させたい。

私は子どもに言う。

- 自分の人生は自分のものにしろ。
- 自分を作る・自分の人生を作る決め手は、自分の考えと行動だ。
- 自分の人生を他人のせいにするな。

【学校参観・見学へ】

新校舎の披露とそこで頑張っている子どもたちの様子を地域の人に見ていただきたいとの趣旨で、明日10日までオープンスクールを実施しています。

ご近所の方、お友達をお誘いのうえ、ぜひ参観においでください。おじいちゃん、おばあちゃんも孫の学校での姿を参観できる機会として歓迎しています。

みんなで新田中へ行こう！